

2013年1月期3月度 月次業績動向 (2012年2月21日～2012年3月20日)



会社名 ピープル株式会社

2012年4月11日

(http://www.people-kk.co.jp/)

上場取引所: 大

TEL: 03-3862-2768

代表者名 取締役兼代表執行役 桐瀬千鶴子

コード: 7865

問い合わせ先 IR担当 飛田留美子

(単位: 千円)

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月の対比》		
	2012年1月期 3月度	2013年1月期 3月度	前年 同月比	11/1/21～ 11/3/20	12/1/21～ 12/3/20	前年 同期間比	10/3/21～ 11/3/20	11/3/21～ 12/3/20	前年 同期間比
売上高	162,294	198,031	122.0%	321,787	326,630	101.5%	2,806,145	2,845,115	101.4%
営業利益	2,008	△3,174	N/A	29,857	171	0.6%	370,026	262,877	71.0%
経常利益	2,360	△1,774	N/A	30,119	1,630	5.4%	382,902	264,972	69.2%
税引前利益	2,360	△1,774	N/A	30,119	1,630	5.4%	382,905	263,072	68.7%
流動資産	2,036,445	1,964,369	96.5%						
固定資産	146,530	173,035	118.1%						
流動負債	189,490	193,243	102.0%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	1,943,485	1,894,160	97.5%						
総資産	2,182,975	2,137,403	97.9%						

【2013年1月期第1四半期 業績予想】

(2012年3月2日発表)

〔第1四半期会計期間(1/21～4/20)予想〕

・売上高5億55百万円(前年同期間比10.4%減)

・営業損失16百万円(-)

商品別売上高

商品カテゴリー名	2012年1月期 3月度	前年 同月比	当月 構成比	11/1/21～ 11/3/20	12/1/21～ 12/3/20	当期間 構成比	10/3/21～ 11/3/20	11/3/21～ 12/3/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	55,069	53,788	27.2%	114,184	87,701	26.9%	1,108,931	1,058,344	37.2%
女兒玩具	41,988	45,018	22.7%	73,403	83,225	25.5%	699,596	751,265	26.4%
遊具・乗り物	43,888	66,305	33.5%	100,751	106,427	32.6%	709,040	730,884	25.7%
その他 (新規、海外販売等)	21,350	32,920	16.6%	33,446	49,275	15.1%	288,580	304,622	10.8%
合計	162,294	198,031	100.0%	321,787	326,629	100.0%	2,806,145	2,845,115	100.0%

3月度新発売商品

商品カテゴリー名	商品名	発売日	標準小売価格 (税込)
乳児・知育玩具	ノンキャラ良品シリーズ 4種		
	「集中フォン」	2012年3月5日	¥819
	「ハイハイトレーニング・ペットボトル」	2012年3月5日	¥714
	「手伸ばしシアター」	2012年3月5日	¥714
女兒玩具	「お目めの追いかけっこガラガラ」	2012年3月5日	¥525
	やわらかお肌の「2歳のぼぼちゃん」	2012年3月5日	¥4,599
	着せかえ「ティアードワンピース ワンちゃんバッグ付き」	2012年3月5日	¥1,470
遊具・乗り物	「お買い物ベビーカー」(プレミアムピンク)	2012年3月5日	¥4,179
	「いち・ろく自転車」	2012年2月21日	オープン価格
	「止めてくれるなぼくの挑戦！」	2012年3月5日	オープン価格

当3月度は、例年に無い消費の冷え込みから市場在庫整理に集中した玩具市場で、2月末を明けた頃より、重い腰を上げてようやく新年度の棚割り用仕入活動が開始しはじまりました。

自転車の新製品発売、各種新製品セール等も合わせ、当3月度売上高は1億98百万円、3.11の大震災により一定期間出荷停止となった前年同月と比較し、22.0%増となりました。

女兒玩具では、2月度の回復傾向を維持しながら当3月度新製品「2歳のぼぼちゃん」や着せ替え「ティアードワンピース」等が棚に並ぶと同時に購入され売れ行きは好調です。

「お買い物ベビーカー」もリニューアルで回転促進し、冷え込んだ玩具全般市場にやや暖かい空気を運んでるようです。

乳児・知育玩具カテゴリーのノンキャラ良品シリーズでは、5品の新製品発売とともに「赤ちゃん新聞」や「赤ちゃん専用折込チラシ」「お米のおもちゃシリーズ」などが相次いでメディアに取り上げられ、受注が全国的に上昇し、新製品の好回転と共にシリーズ全体を牽引し始めました。

一方、厳しい寒さが続いた当3月度の自転車市場では、相変わらず定番品の動きは鈍く、補充注文も細い状況が続いています。

しかしそのような中でも、小学1年生をターゲットに新製品「1-6(いち・ろく)自転車」の発売キャンペーンを開始しました。小学3年生で必ず買い替えがやってくるジュニア自転車市場に、コレ一台で6年生まで乗れ、又、1年生から足がピッタリ着いて、視界良く運転出来るふたつかない安定感も工夫した新設計の投入です。キャンペーン直後でも早くもTVCM効果で指名買いが発生し始めています。

その他、屋内遊具では、手足の発達が著しくなる1歳半頃に、自然に芽生える「登りたい意欲」を引き出す遊具の新製品「止めてくれるなぼくの挑戦！」を発売しました。今時流行りのボルダリングをユニークなりビング遊具に工夫し、体を使って遊ぶ場所の少なくなった現代子育て環境に向けた新提案です。玩具店では売り場の無くなったジャンルで、ネット販売、ネット訴求に重心を置いた新しい消費者へのアプローチでピープルの挑戦が始まりました。